

■ 1幕 ■

〇〇駅の駅舎。

男子高校生が二人。一人は手にボールを持ち、ストロブの前に立っている。もう一人はベンチに座っている。

高倉 え、まじ？ポジションどこ？

手嶋 セカンド。

高倉 え、じゃあサードは？

手嶋 大久保。

高倉 えー、あいつ今サード？

手嶋 うん。

高倉 まじかー。え、1年は？いいのいる？

手嶋 今外野全部1年。

高倉 は、まじで？

手嶋 あ、あとあいつやばいよ。松井みたいなやつ。

高倉 松井？ゴジラ？

手嶋 超でかい。

高倉 あ、たぶん見たことあるわそいつ。

手嶋 ま、でかいだけけど。

アナウンス「お客様に〇〇線内、現在の運行状況についてお知らせいたします。上り下り共に、只今積雪のため、スピードを落とすの運転となっております。到着までしばらくかかる見込みです。大変お急ぎのところご迷惑をおかけして申し訳ございません。」

高倉 しばらくってなんだよ。

手嶋 おっさんは？

高倉 なんかさっき大変だったってバケツとシャベル持って出て行った。

手嶋 おっさん……。

高倉 つーか、あれだな、もう雪でテンション上がなくなってる

きたな。

手嶋 うん。

高倉 俺あれ嫌だったわー。1年のときの。腰に紐つけて走るやつ。タイヤの。やるんじゃないの？明日。

手嶋 俺さ、

高倉 うん。

手嶋 柔道整復師になるよ。

高倉 ええ？

手嶋 ……。

高倉 え、なに。突然。

手嶋 知ってる？柔道整復師。

高倉 いや、ごめん。

手嶋 俺の肘をさ、診てくれてる人が柔道整復師って言うんだよ。

高倉 ああ、スポーツトレーナーみたいなこと？

手嶋 そうそう。

高倉 え？てか肘？

手嶋 そういう、なんていうの？支える側？なんかいいなって。

高倉 おお。

手嶋 だから、東京の大学に行く。

高倉 ええ、東京？

手嶋 どう思う？

高倉 え、ごめん。ちょっと状況に追いつけないんだけど……。

手嶋 やっぱいいんだって、東京。

高倉 うん、なにが？

手嶋 環境？いろいろ設備も揃ってて。最先端のスポーツ医学を学べるって。

高倉 えなにこっちじゃ無理なの？それ。

手嶋 うん。あと、ロツテのスポーツドクターやってた人が講師

やってんだって。そこで。

高倉 あ、へえー。

手嶋 あ、まだ部のやつらには内緒な。

高倉 おお。……え、なにそれ前から考えてたの？

手嶋 まあな。お前は？

高倉 え？